

# 鉄道施設の長寿命化に資する老朽化対策により、 ライフサイクルコストの低減を図る

## 【対策】88 予防保全に基づいた鉄道施設の老朽化対策

対策概要：令和元年度までの施設検査の結果、耐用年数を超えて使用している又は老朽化が認められる施設の長寿命化に資する鉄道施設の補強・改良を実施する。

府省庁名：国土交通省

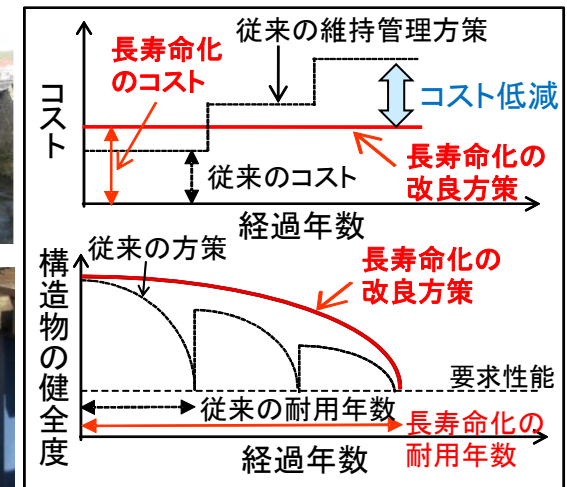
## 【事例】鉄道施設総合安全対策事業(老朽化対策)

- 実施主体：アイジーアールいわて銀河鉄道株式会社
- 実施場所：岩手県岩手郡岩手町
- 事業概要：当該橋りょうは、老朽化により塗膜剥離が発生していることから、ライフサイクルコストの低減を見据え、従来より腐食防止効果の高い工法による保守を実施。
- 事業費：2,100万円  
(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)2,100万円)
- 効果：初期費用はかかるものの、旧塗膜を可能な限り除去する工法により、高耐久性・重防食塗料の効果を発揮させることで、構造物の健全度向上のみならず、**橋りょうの長寿命化が図られるとともに、ライフサイクルコストの削減が見込まれる。**

対策前



対策後



	従来の方策	長寿命化に資する工法
耐用年数	数年～10年	20年以上
工事単価	21,000円/m <sup>2</sup> (仮設を含む)	31,000円/m <sup>2</sup> (仮設を含む)